子どもの未来と文化をはぐくむまち 施策番号•名 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援 基本事業番号·名 政策名 11 11-02 親と子の健康の確保及び増進 成果指標(意図した 事業費. 人件費 所管課係名 の結果の数値指標化 活動指標 (手段の数値指標化) 次年度 単位当たり 左記「事業費(実績額)」に係る財源 目標達成準 所管課長名 事務事業 目標値 コスト 事務事業の目的 事業費 人件費 トータ 事務事業の概要 目標値 評価 (事務事業の対象、手段、意図) 指標 実績額 特定財源 (理論値) 一般財源 指標 (単位) (単位) (1)+(2)事務事業名 実績値 (千円) (千円) (千円) 特定財源に伴う一般財源 指標の種類 実績値 玉 その他 円 % 都 妊娠16週以降の妊婦及びそ 平成28年度 平成27年度 29年度の方向性 現状維持 きの余地がある 呆健サービス係 母子保健法第9条・第10条、東久留米市母子保健計画 明:制度改正:母子保健法で定められ 総合評価 (課題・方向性) 100 東久留米市プレ・パパママクラス宝施要細 青報を得られたと思う割合」は妊婦・夫共 月4回で1コースを年6回実施(3 回目は土曜開催)。1~3回目は 医師、助産師、保健師、栄養士 業による課話、クッキング・沐 内容浴・リラクピーション・妊婦擬似体験等 1.96 2, 38 396, 66 情報を得られたと思う割合」は妊婦・夫共 に100%。また「夫婦で子育でについて話し 合うきっかけになった」、「友達と知り合 うきっかけになった」と感じている参加者 の割合も高く、当教室は参加者にとって有 効なものになっている。3回目(土曜開催) の夫参加率・79。2%、父親としての意識を 高めるような働きかけを行った結果、「妻 をもっといたわりたい」「家事を手伝いた い」等の好意的な感想が多かった。 健康課長 □ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度 年度) 給付 □ 該当 平成26年度 如字字施 り実習。4回目は歯科健診や7 活動 11-02-0 口腔衛生や虫歯予防など 3 達成度 ての情 の情報提供をする。 が得ら 1.939 2, 359 393, 16 特定 財源 □ 該当 □ 該当(廃止年度 い」等の財意的な感想が多かった。 【課題】全体の参加裏人数は201名で昨年の 約7割に減少。出産病院での母親学級等が丸 実してきたのも一因と考えられるが、当事 新等の専門職の雇用は最小限で行って 而親学級· 妊婦歯 妊婦の 任婦が必要な情報を得て、安心 して出産・育児ができ、夫も役 割を認識し育児に参加できる。 ■ 直営 全部 口 一部 口 指定 口 補助 口 その他 ( 委託無) ロ 委託 口 委託 口 管理 ロ 金 口 その他 ( 事業 自合(%) 平成25年度 (雑1) プレ・ママクッキング参加費 EのPR法も検討する必要がある。 目的 【方向性】継続実施。働く妊婦、夫が参加 (自己負担金@500円 \* 36人=18,000円 ■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市 王婦と家族の食生活を見直し ■ その他 (多摩地区他市) 【月川田】 <sup>Rema</sup>表施。関<sup>N</sup>文坪林、大小参加 しやすいように3回目のクラスは土曜開催を 継続。最新の育児情報等の提供、友達がで きるきっかけ作りや、夫の父親としての意 議向上のため工夫をしていく。 り健康的な生活を送れるよ 2, 53 422, 5 る。妊婦の口腔内状況を打 、家族も含め歯科保健意識 その他 □ 対象(平成 年度) 実行プラン 指す指標 自主的 (条例・規則等) ■ 義務的 (法律・政令等) □ (法律・政令等) 終期 市内在住の全ての妊婦 平成27年度 平成28年度 平成27年度 29年度の方向性 現状維持 きの余地がある 目標値 ・ 合評価 (課題・方向性) 呆健サービス係 母子保健法第15条・第16条、東久留米市母子保健計画 明:制度改正:母子保健法で定められて 【評価】母子健康手帳発行は、母子の健康 東久留米市妊娠の届出に関する事務実施要綱 で、制度改正の余地はない。 896 1.07 妊娠届出者に母子健康手帳を 健康課長 71.4 交付 (健康課, 市民課, 各連 事業は保健師による面接を行って □ 該当 □ 行政 □ 政策的 (改正実施年度 年度) 給付 □ 該当 平成26年度 いる。支援の必要な妊婦には (亜かん 手帳交付 活動 必要な情報の提供を行い、継数(新 その軽減や安心して子育てができる環境に 11-02-0 5気軽に 3 達成度 吉びついている。 【課題】保健師との面接が行われる健康課 手段 続してフォローする。 日談する 837 1, 08 明:母子健康手帳と一緒に渡している 特定 財源 の交付率は全体の2割。フォローが必要 での支援が早期に開始できていない可能 □ 該当 □ 該当(廃止年度 年度) 72 0 子やチラシ類は、無料の物や内部印刷 母子健康手帳交付 大部分を対応している。 ■ 直営 全部 口 一部 口 指定 口 補助 口 その他 ( (委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 □ 金 □ その他 ( 事業 Eがのる。 【方向性】保健師との面接ができる健康課 平成25年度 増進を図るため、妊娠中及び で妊娠の届け出をすることを勧める。妊娠 最出書の任意のアンケートより、早期より 必要な支援を行う。母と子の保健バックの 内容を見直し、最新の情報を提供していく 平成26年度より(都)医療保健政策包 5補助金…「子育て情報発信による子育 ■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市 ■ その他(全国) 支援事業・・子育て便利帳」が対象外 その他 □ 対象(平成 年度) 65. 0 外部評価 実行プラン 指す指標 乳幼児健診、相談等により 自主的 (条例・規則等) □ (法律・政令等) ■ 努力義務的 (法律・政令等) 終期 業務フローに改 制度改正の余地がある 平成28年度 <sub>□ 148</sub> | 平成27年度 29年度の方向性 現状維持 動及び精神発達の遅れなどの 心配がある乳幼児とその保護 **手の余地がある** 目標値 呆健サービス係 子保健法第13条、東久留米市母子保健計画 ||度改正:母子保健法で定められている 乳幼児発達健康診査実施要綱 【評価】運動及び精神発達の遅れなる 512 1, 736 108, 50 は診であり、制度改正の余地はない。 疑いのある児の場合、保護者の気持ち を受け止めながら健診にあたる必要が 各健診の結果、児童精神科的 健康課長 領域及び運動・精神発達面の る。保護者の受け止め状況に合わせ 事業 疾患が疑われる乳幼児に対し 内容・ 立場に重点を置いた健診を行 発達健康 □ 該当 □ 行政 □ 政策的 (改正実施年度 年度) 給付 □ 該当 今後の育児や医療機関受診につい 平成26年度 - どもの | 平成26年度 | 【課題】予約者が多いため、健診を希望されてもすぐに予約が入れられず、 活動 11-02-0 □ 上乗せ □ 横出し 3 達成度 **施回数** ろ事を 472 978 1,678 104, 87 イムリーな受診が困難な場合があ 特定 財源 □ 該当 □ 該当(廃止年度 100 年度と同様に実施。 乳幼児発達健康診 【方向性】継続実施. 保護者の気持ちを受けとめら ながら、乳幼児の障害・疾病 健診の予約をしていても来所しない大 に対しては、地区担当保健師や各関係 事業 形態 ■ (委託無) □ 全部 □ 一部 □ 指定 □ 補助 □ その他( 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 平成25年度 (都) 子供家庭支援包括補助金…「乳 平成25年度 平成25年度 幼児発達健康診査」における賃金、報償 費、需要費、役務費の概ね1/2補助 が早期に発見され、必要時適 切な専門医療機関・療育機関 機関と連携しながらフォローの充実を ■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市 ■ その他(全国) 込要な方が適切な医療に結びつくよう 音図 つかがる。親の育児不安 1,763 110, 18 財政健全経営計画 負担感の軽減につながる。 二関係機関との連携を図る □ 対象(平成 年度) その他 外部評価 実行プラン 指す指標 □ 自主的 □ (条例・規則等) □ (法律・政令等) ■ (法律・政令等) 平成28年度 平成27年度 | 業務フローに改 善の余地がある 制度改正の 余地がある 平成27年度 平成27年度 平成27年度 29年度の方向性 現状維持 目標値 呆健サービス係 東久留米市母子保健計画 、乳幼児歯科相談事業実施要綱 ~10か月の親子、1歳~1歳3か月の 妊産婦、乳児及び幼児に対する歯科健康診査及び保健指導の実施について(厚生労働省通 ...... |度改正:乳幼児の歯科保健指導業務は 【評価】①1歳6か月や2歳児歯科健診 50 99, 10 後に定期健診、予防処置を行うことで 予防的な継続支援ができている。う食 4,658 1, 789 2, 77 4, 95 2子保健法で定められている。 ①う蝕予防を目的とした歯科 健康課長 定期健診・フォロー及び口腔 衛生指導、フッ素塗布等 ②スキンシップ遊びを取り入れながら歯みがき開始の導 □ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度 年度) 給付 □ 該当 補助事業 歯科相談 平成26年度 どもの 実施回数 活動 入、指導 - 歯って 11-02-0 □ 該当 □ 上乗せ □ 横出し 3 達成度 【課題】継続実施①新規に健診参加の 知識を 方は増加しているが全体数では減少傾 向である②参加希望者が定員を超える 50 4, 72 1.812 2 813 5,018 100.36 一実施 明:補助金を最大限利用して継続実施 特定 財源 廢止予定 口 該当 □ 該当(廃止年度 乳幼児歯科相談事 。 子育て推進交付金(ポイント - \_ . . . .。 【方向性】①むし歯予防の重要性を広 ①定期的なフォローの実施と 指導・相談及び予防処置に 事業 □ 全部 □ 一部 □ 指定 □ 補助 □ その他( 委託 □ 委託 □ 管理 □ 金 □ その他( 平成25年度 「乳幼児歯科相談事業」における 人が同性」 ション 国 リョン エス コニーカ、 定期健診の重要性も合わせて周知する。 ②利便性の向上のため、定員や 報酬、賃金、報償費、需要費の概ね37%補助、(都) 医療保健政策包括補助金… 目的 りう触リスクの軽減を図る ②早期からの歯科保健への意 実施形態を検討していく。 ■ 小平市 □ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市 ■ その他(多摩地区21市) 「歯っぴーベイビー事業」における賃 を、報償費の1/2補助、(雑入)予防処置 章図 識付けを図る 4,71 2, 26 5,021 100, 42 財政健全経営計画 外部評価 □ 対象(平成 年度) 指す指標

<b></b>		
率		
価		
29年度の方向性 現状維持		
総合評価 (課題 方向性): 【評価】受診率は、年々増加し、高い水準 を保持している。健康診査は、市内のすべ ての産婦及び乳幼児を対象として行なうこ とにより、疾病の早期発見・予防ができ る。また、健康診査中に得た情報を元に、		
個別相談や地区担当保健師につなげ、育児 不安や精神的負担の軽減に結びつけること		
プログライス (1 ) 「課題】 未受診者をさらに減少させる。 養 一育者の育児不安の解消。 【方向性】さらなる受診率の向上を目指 す。また、未受診者の背景には、虐待や家		
族問題が存在することも少なくないため、 未受診者フォローの充実に努める。精神保 (健のサポートが必要な親が多くなっている		
ため、個別相談の充実と関係機関との連携 を継続していく。		
29年度の方向性 現状維持		
総合評価(課題・方向性): 【評価】妊娠中の健康管理を行うことで、母体や胎児の健康確保を図る。妊婦健康受診票14回分と超音波検査1回		
分を発行、さらに里帰り等都外医療機関及び助産所での健康診査受診者に対しています。		
して助成を行い、妊婦健康診査の充実 を図っている。 【課題】健診を受診していないごく少 数の妊婦に対してのフォローに努力す		
る必要がある。 【方向性】妊産婦・乳幼児の健康管理		
を図る上で重要な事業であるため、今後も継続実施していく。平成28年度よりHIV検査、子宮頸がん検診も追加す		
る。		
29年度の方向性 現状維持		
し、今後のう触予防の知識を得ること で、将来的なう触予防につながる。3 歳児のう触有病率は年々減少してい る。受診率が増加することで、さらに		
効率よく1歳6か月健診の育児・発達面 クフォローも連携して実施できてい		
る。 【課題】生活習慣の見直しを図り、う 蝕予防につながるようにする。 【方向性】継続実施。さらなる受診率		
向上に努める。将来的なう蝕予防につ ながるようフォロー健診の利用を勧め ろ.		
29年度の方向性 現状維持		
総合評価 (課題・方向性) 【評価】個々のケースに応じた相談指導を 行うことにより、育児不安の軽減や育児へ の自信を得ることにつながっている。 毎回ほぼ定員枠の申し込みがあることか		
ら、参加者のニーズが高い。また、リピー ト率も高く継続相談ができている。相談後		
のアンケートにおいては、満足度の面で高い評価を得ている。市で実施することで、市民にとってより身近で気軽に利用しやすいものとなっている。市民の利便性を図る		
ため、中央児童館での実施を2回から3回に 増やして実施し好評であった。 【課題】事業のない翌月は参加者が多い傾		
向にある。 【方向性】継続実施。平成28年度より実施 回数を1回増やし、年11回開催予定。		
【課題】 向にある 【方向性 回数を11		

政策名	子ども	の未列	そと文化をはぐくむまち	施策番号·名	1	1 子と	ざもが健っ	やかに生	まれ育つ	ことへの	支援			基本	事業番号∙名	11	-02			親と子の例	建康の確保及び	曽進				
	所管課係名	 名 事務事業の概要					任制	1指標		(意図したこ 数値指標化)				事業費、	、人件費											
事務事業	所管課長名				事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)			11日保 故値指標化)	次年度 日標値				<b></b> 宝記「事業費(実績額)」に係る財源		人件費	人件費 トータル		目標達成率								
番号							指標		指標 (単位)	→ 目標値	事業費 (実績額) 特		特定財源		一般財源	(理論値)	コスト ①+②				ā	福				
	事務事業名	業名						実績値	指標の種類	実績値	(千円)	国	都	その他	その他 特定財源に伴 一般財源 一般財源		(千円)	円	%	1						
	健康課		自主的 義務的 努力義務的 以上	句 令等) 終期	乳心	L幼児健康診査等において、 心理面での経過観察健診が必		平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年	度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改 善の余地がある	制度改正の 余地がある	29年度の方向性	現状維持			
	保健サービス係健康課長	根拠 法令 等	母子保健法第13条、東久留米市母子保健計画	子保健計画	- 対象 要とされた就学前の児とその 保護者 心理相談(個別):年24回		44	100	97.1	2, 189		739		1, 450	1, 320	3, 509	79, 750			は法で定められ健診・ で改正の余地はない。	総合評価 (課題・方  【評価】相談予約者数に 相談実施率は96.4%であ が高い。成果指標97.5	は横ばいであるが、 あり、利用者の関心				
	遠藤 毅彦	補助	□	年度) 給付 口 該当	事業 <sup>伟</sup>	ブループ(集団):3学期 削、年20回		平成26年度	-	平成26年度	亚成26年度	亚世26年度	可成26年度	亚式26年度	平成26年度 平成26年	÷ 可成26年度	亚成26年度	亚成26年度	可成26年度			とから、利用することで につながっている。 【課題】より多くの相談				
11-02-09		事業市独自	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し	事業   □ 150 =	内容 · 活動		心理相談 個別及び 集団の実	一次20千及	相談を利 用して良	+14,20+1g	干版20平及	干灰20平及	十,成20千及	干版20千及	十成20千度 十成20千	X +10,20+12	干版20平及	干版20平及	- HX20+IX	効率性	3 達成度 /	談当日までに予約の空き し、高い受診率を保って 予約を入れることが難し	きがないように調整 ているが、急な相談			
11 02 00	乳幼児経過観察健	特定	□ 該业   廃止予定   □ 該业 (廃止左座 左座	÷)	手段		施回数(回)	44	かったと思う親の	100	1, 858		738		1, 120	1, 956	3, 814	86, 682		説明:*(都)医療係	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	【方向性】継続実施。係 1 本事業の周知を行い、∃	保護者、関係機関に 子育てに関する心理			
	記 記 記 記 に 理相談 に 個 別 ・ 集団 ) 事業	事業		助口表の他(		L幼児健診や個別相談で発		平成25年度	割合(%)	平成25年度	度 平成25年度	平成25年度	平成25年度	亚成25年度 亚成	平成25年度 平成25年	度 平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	プ」における賃金、報 助、(都)子育て推進	察」及び「子どもグルー 償費、需要費のうち1/2 交付金(ポイント制)	補 るようにする。また、必	必要時、発達健診等 療育等の支援につな			
		形態	■ (委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 □ 金 ■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市	全 その他(多摩地区他市)	目的 と	藿・心理面で経過観察が必要 ∶された児への心理個別相談 ₽グループ指導を通して児の			1							1				償費(心理相談員)、 「子どもグループ」の	観察」における賃金、 需要費の概ね37%補助 医療包括補助金は平成	I DO MINIMA COMED	隽を継続していく。			
		状況その他	財政健全経営計画 実行プラン コ 対象 外部評価	□ 対象(平成 年度)	意図 発達を促し、係	経達を促し、保護者の気づき )促し及び育児支援を行う。	Ť	44	増加を目 指す指標		1, 986		983		1,003	2, 163	4, 149	94, 295	5	年度までで廃止 (対象外)。平成28年度は (都) 子ども包括補助金申請予定						
	健康課		自主的	り 令等) 終期	t	所生児訪問・こんにちは赤 らゃん訪問:生後4か月未満		平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年	度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改 善の余地がある	制度改正の 余地がある	29年度の方向性	現状維持			
	保健サービス係 健康課長 遠藤 毅彦 乳児全戸訪問事業	根拠 法令 等	母子保健法第11条、第17条、児童福祉法第6条 東久留米市母子保健計画			)乳児及びその保護者 也区担当保健師、または訪問		856	98. 0		5, 656	1,722	1, 722		2, 212	791	6, 447	7, 532		説明: 制度改正:母子保領 められており、改善	法、児童福祉法に定 の余地はない。	総合評価 (課題・方] 【評価】産後うつ・虐待 問題等問題が多様化して く、乳児全戸訪問を行き	寺・育児困難、家庭 ているケースが多			
		補助	口 計水 口 行政 口 政策的 / 浙江宇恢年度		指導員(助産師)による家 訪問	乳児全戸		-	95. 6				度 平成26年度				E 平成26年度	_		把握や早期からの見守り・支 ている。	り・支援につながっ					
		争未	111170117	□ 政策的(改正実施年度 年度)	内容   - ・    活動	訪問実施 数 (新生 児訪問・	平成26年度	訪問を利用して自	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度		平成26年度 平成26年	度 平成26年度	平成26年度		平成26年度		****** 0 ******	【課題】赤ちゃん訪問に接訪問となるため、不在 あり状況把握が困難でも	生のケースも一定数				
11-02-10		上乗せ	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し □ 計业   廃止予定 □ 計业 (廃止年度 年度		手段		赤ちゃん訪問実施	841	かったと思う親の		4, 717	1,086	1,086		2, 545	783	5, 500	6, 540		効率性   2   説明:平成27年度より訪		利用して良かったと思う 一前年度に比べ低下してい 【方向性】継続実施。出	いる。			
		財源事業	の有無 □ 該当 (廃止+及 +及	Bh .	安心して子育てができ、児	<u>数</u> (人)	(%)	(/0/	99. 0											たため、コストが上	訪問の周知等を充実・扱 後すべての家庭に訪問し	広大していく。出産 し、母親支援を行				
		形態 近隣市	□ (委託無) □ 委託 ■ 委託 □ 管理 □ 会	<u> </u>		はやかに成長できるよう支援 ⁻る。	200	平成25年度		平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度 平成25年	半水25年度	平成25年度	平成25年度	度 平成25年度	*平成27年度より「子ども・子育て推進	い、育児不安の軽減や履 また、訪問への満足度を 内容の質の向上を図る。					
		状況	■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市  財政健全経営計画 □ 対象 外部評価	■ その他(全国) □ 対象(平成 年度)	_ 意図					854	増加を目	を目	4, 684		1, 598		3, 086	709	5, 393	6, 315	15	交付金」(国)1/3(都)1/3補助				
	<b>油</b> 中 300	COL	実行ブラン 3 7 8 7 9 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1	勺		R庭訪問、面接、電話相談を お望した妊産婦及び乳幼児の		平成27年度	指す指標 平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年	度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改 善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持			
	建康課 保健サービス係 建康課長 遠藤 毅彦	根拠 法令	根拠 母子保健法、東久留米市母子保健計画	─対象 保護者(保備 フォローが必要	R護者(保健師地区活動で フォローが必要とされた者も	5	5	ذ		,	100											説明: 制度改正:母子保領		総合評価(課題・方) 【評価】家庭環境の		
		等			会か) 常勤保健師・嘱託保健師等に よる家庭訪問、面接、電話村		2,900		100	1, 779				1,779	9 5, 444	7, 223	2, 491		り、改善の余地はない。	育児困難を抱えている家が おり、DVや乳幼児虐待れ 応が必要な相談や訪問が	る家族が増加して 虐待など、緊急対					
		補助 事業	□ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度	年度) 給付 口 該当	事業   診	Ķ	家庭訪 問、面 接、電話 相談の実			平成26年度		平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度 平成26年	度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度			相談者に合わせた個別で、問題解決や重度	別対応を図ること	
11-02-11		市独自 上乗せ	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し		活動 手段			電話 の実	相談を希 望した者 が相談を		1 28/				1.96	284 5, 382	6, 666	9 967	. /	効率性 (	3 達成度	▼ ている。 【課題】家庭環境の「     は多く、前年度に比・     は多く、前年度に比・     は多く。				
	母子保健事業に係 る家庭訪問・面	特定 財源	□ 該当 廃止予定 □ 該当 (廃止年度 年度	)	個別に相談を受けることにより、課題解決、不安や心配の 自的 軽減を図り、必要に応じて適切な相談機関等につながる。 意図	施数 (人)	2940	受けられ た割合 (%)	100	1,284平成25年度平	平成25年度 平	平成25年度 平		1, 28	9, 362	0,000	2, 267			化しているため、常	しているが 職員数:	が減少しているた				
	後・電話相談事業	事業 形態 ■ 直営 (委託無)	■ 直営 全部 □ 一部 □ 指定 □ 補 (委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 □ 会	助 口 その他 ( )		平成25年度			平成25年度				平成25年度	平成25年度 平成25年	度 平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	■ 勤職員の対応に時間を要する。 度 	1を安する。	していない。 【方向性】継続実施。 なる連携を図り、相					
		近隣市 状況	■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市	■ その他(全国)						1, 125				1, 125	5, 408	6, 533	2, 288			る。 - 10 - 10	吹事来り几天で囚					
		その他	財政健全経営計画 実行プラン 対象 外部評価			n denore A del sis a construir de			増加を目 指す指標	100	-,				,,,,		-,									
	健康課 保健サービス係	根拠	□ 自主的 □ (条例・規則等) □ (法律・政令等) ■ (法律・政 母子保健法第14条、東久留米市母子保健計画	勺 令等)   終期	2	)離乳食教室:6~12か月児の育児者 )1歳児幼児食:幼児と育児者 )2~3歳児幼児食:幼児と育児者 )4歳~未就学児幼児食:幼児と育児者		平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年	度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持			
		法令等	序于床连伝第14宋、果久留不印存于床连訂画 			)講話、デモンストレーショ		17	100		2, 059				2, 05	9 346	2, 405	141, 471		制度改正:母子保領	法で定められている	総合評価(課題・方 【評価】「離乳食・3 わかる」人が99%であ	幼児食の大切さを			
	健康課長 遠藤 毅彦	Ada Mil.	67 Th	次、調理実習、試食       事業の課題 また 側の	· 、調理実習、試食(年間 8										99					,					リーが増え育児者の食生活 より」も95%程度認められ。	
		<b>事</b> 未	□ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度 ■ 補完的 □ 政策的(改正実施年度	年度)   給付   口 該当	(回路的、アモ、親子で試及、野 対児 三番の (単語は、デモ、親子で調理実) (単語は、デモ、親子で調理実) (単語は、デモ、親子で調理実)	12クールを2回    講話、デモ、親子で試食、野	離乳食・ 幼児食教	+0.	乳幼児期	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度 平月	平成26年度 平成26年度	度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	1		業目的が達成されている。 【課題】離乳食教室				
11-02-12		生来で 特定	□ 該当 □ 上乗せ □ 横出し □ 横出し □ 藤山予定 □ 計水 (床 上 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年			初先良教 室の開催 回数(回)	17	の食事の 大切さが 分かった 親の割合 (%)		2, 058				2, 058	8 342	2, 400	141, 176		効率性 3	達成度	が多くキャンセル待いる。盛り沢山の教	ちが常に発生して 室内容になるの				
	離乳食·幼児食教室 事業	財源	□ 該当   の有無  □ 該当 (廃止年度 年度			L			100									/	<sub>集団で実施している</sub> れている。	ためコストは抑えら	で、タイムスケジュ、 できるよう内容を検 【方向性】離乳食教	討していく。				
		形態	■ 直営 全部 一部 指定 補 (委託無)					平成25年度		平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度 平成25年	度 平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度			数を1回増やして実施 離乳食・幼児食の知	重する。引き続き 識を持つ育児者の			
		状況	■ 小平市 ■ 東村山市 ■ 清瀬市 ■ 西東京市  財政健全経営計画 □ 対象 ■ 対象	■ その他(多摩地区他市)			17			2,010	,			2,01	0 380	2, 390	140, 588	8			割合を高く保ち、食り もを増やす。参加育り していく。					
		その他	実行プラン 口対象 外部評価	□ 対象(平成 年度)		は税向工の交流、情報交換の 幾会となる。			増加を目 指す指標	100																

政策名	子ども	の未来と文化をはぐくむまち	11	子どもが健やかに生まれ育つことへの支援								基本事業番号・名			11-02			親と子の健康の確保及び増進							
	所管課係名				17年				(意図したこ数値指標化)																
事務事業	所管課長名				<b>弥事業の目的</b>		活動指標 (手段の数値指標化)		次年度 目標値 口標件 3		左記「事業費業費」		費(実績額)」に係る財源		人件費	トータル	単位当たり	目標達成率							
番号	事務事業名	事務事業の概要		(事務事業の対象、手段、意図)		指標	実績値	指標 (単位)	指標 (単位)	(実績額)		特定財源	<b>一般財源</b> 一般財源		(理論値)	コスト ①+②			評価						
	争伤争未有					(単位)	夫模個	指標の種類		(千円)	B	都	その他 特定財源 う一般!	□ (二件 計源 一般財源	(千円)	(千円)	Ħ	%							
	健康課	自主的		g以上"	2000g以下または2000 でも生活力が特に弱く 入院養育を必要と認め		平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年	F度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善制度改正の 等の余地がある 余地がある	29年度の方向性 現状維持					
	保健サービス係			た乳児		この			6	100		3, 638	1, 316	658	1,	664	74	4 3,712	618, 667	. /	説明: 制度改正:母子保健法等に定められており、改善の余地はない。	総合評価(課題・方向性): れてお 【評価】母子保健法第6条第6項に規 定する未熟児で、指定養育医療機関に			
	健康課長 遠藤 毅彦			指定医療機関に入院した かかる医療費の自己負担格 一事業 一部を公費で負担する事業						100									業務フロー:職員が必要時対応している ため、改善の余地はない。	ている おいて医師が入院養育が必要と認めた 乳児を対象とし、申請された幼児につ					
		778	7.4		年度より東京都より移 た事務。	養育医療	平成26年度	養育医療給付決定	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度 平成26年	∓度 平成26年度	更 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	<u> </u>	いては、養育に必要な給付を行った。 【方向性】極小未熟児でNICUに長期入 院になる幼児が多くなっていることに					
11-02-1	3	市独自 上乗せ □ 横出し			活動 ——手段		29	者数/養 育医療給		9, 266	266 3,874 1	1, 936	3,	456	130	9, 396	324, 000		<b>効率性</b> 1 達成度 説明:養育医療の申請件数が少なた	より、対象者(保護者) の経済的負担 を軽減する必要があることから重要な					
	未熟児養育医療の 給付事業	特定 財源 □ 該当   廃止予定 □ 該当 (廃止年度 年度 の有無 □ 該当 (廃止年度 年度	Bh .	養育医物	療の給付を行い、養育	-	K	X.		付申請者 数 (%)	100						-			/	ためコストは抑えられたが、1件 のコストは上昇した。	当たりことが必要である。			
		形態 ■ (委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 □ 会		者の経済的負担を 目的 とにより、乳児の	済的負担を軽減するこ り、乳児の健全な成長	-	-	: - -	平成25年度	E (70)	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度 平成25年	∓度 平成25年度	更 平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	(国) 母子保健衛生費等国庫負担金・ 料、扶助費の1/2補助、(都) 東京都 児養育医療事業負担金…委託料、扶	都未熟			
		状況 ■ 小平巾 ■ 東村山巾 ■ 洞瀬巾 ■ 四東京巾	■ その他(全国)	・ 発達を支援 - <b>意図</b>	文抜する。					16	増加を目	100	17, 235	8, 422	4, 211	4,	602	13	17, 370	1, 085, 625		の1/4補助 市は委託料、扶助費の1/4を負担			
		その他 実行プラン □ 対象 外部評価 実行プラン ■ 参務的 □ (条例・規則等) □ (法律・政令等) ■ (法律・政			-就学前までの幼児及		平成27年度	指す指標	. 100	可成97年度	亚成97年度	亚成97年度	平成27年度 平成27年	F 度 亚成97年度	▼ 亚世97年度	亚成97年度	亚成27年度	□ □ □ 27年度	業務フローに改制度改正の						
	健康課 保健サービス係	根拠 母子保健法第9条、東久留米市母子保健計画	令等)   *****	一対象 び保護者 ②一般市			十八27年月	目標値	十成27年度	十队27年及	十成27年及	十队27年及	十成27年及 十成27	干技 十成27年6	十八27年及	十成27年及	十八27年及	一十成27年及	善善の余地がある 余地がある 説明:	 総合評価(課題・方向性):					
	健康課長	東久留米市歯科保健普及啓発事業助成金交付要綱 等			米市歯科医師会が実施	施ス	Í	<u>恒</u>	<u></u> 包	ĬĬ.	2	100	100	483				48	3 65	548	8 274, 000		制度改正:東久留米市歯科医師会: 補助事業(市は共催) 業務フロー:市は事業の広報等での	ができる楽しい体験を通して、必要な	
	遠藤 毅彦	補助 事業 ■ 該当 ■ 行政 補完的 □ 政策的(改正実施年度	年度) 給付 口 該当	重業 事業の−	科・口腔衛生に関する 一部を助成することに 地域歯科保健の向上を	にを及 講座開催 回数(回)	にを及 及 講座開催 回数(回)	にを及 講座開催 回数(回)	を 及 活 講座開催	平成26年度	E	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度 平成26	F度 平成26年度	更 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	周知や事業当日の運営協力をしてV			
11-02-1	ł.	事業 □ 🔯 □ 補完的 □ 成米的 (成立 天 ルーナス)  市独自 □ 該当 □ 上乗せ □ 横出し	尹未	図る。 活動 啓発、 f	歯科保健に関する普及 情報提供、技術提供活					講座開催		普段の生活を振り												【課題】①参加希望者が定員に達して おらず、集客が課題である。	
	歯科保健普及啓発	特定 □ 該当 廃止予定 □ 該当 (廃止年度 年度 の有無 □ 該当 (廃止年度 年度	)	_ 手段 動。						2	返ること のできた 方の割合	100	456				45	6 33	3 489	244, 500		説明: 補助上限額が決まっている。	②市民によりよい情報提供を継続して 実施する。 【方向性】東久留米市歯科医師会の協		
	事業	事業 □ 直営 全部 □ 一部 □ 指定 ■ 補 形態 □ (委託無) □ 委託 □ 委託 □ 管理 ■ 金		によりま	建に関する知識の普及 地域全体の歯科保健が				平成25年度	E (%)	平成25年度		平成25年度	平成25年度	平成25年度 平成25年	F度 平成25年度	年度 平成25年月	平成25年度	≠度 平成25年		=	力により、地域歯科保健のさらなる向上を図る。			
		近隣市 状況 □ 小平市 □ 東村山市 □ 清瀬市 □ 西東京市	□ その他 ( )	目的   向上する   ・     意図	る 				0							000	7 24	201	100 500						
		その他 財政健全経営計画 ロ対象 外部評価	□ 対象(平成 年度)	- AS E3							2	増加を目 指す指標	100	287				28	7 34	321	160, 500				
	健康課	自主的 ■(条例・規則等) □ (法律・政令等) □ (法律・政	句 令等) 終期		び3歳未満の子どもを 護者(利用登録をした	=	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度 平成27年	F度 平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善制度改正の 等の余地がある 余地がある	29年度の方向性 現仏維持					
	保健サービス係	東久留米市子育で応援メール配信事業実施要綱   東久留米市母子保健計画   東久留米市母子保健計画		15 M 4 1	NA A)							463	95. 0		1, 041	1,041				264	1, 305	2, 819		説明: 制度改正:育児不安の軽減や孤立化防』 とした事業であるが、自主的な事業であ	ある。 乳幼児健診等母子保健事業実施時、市
	健康課長 遠藤 毅彦	40.71	6A.L.	の様子や		子属子育で応	子育で応			1	92. 3										業務フロー:原稿作成、市民への周知に 行っているが、日々の配信管理等につい 託のため、効率的な業務。	内医療機関、広報・ホームページ等で 広く事業周知を行った。利用者の満足			
		補助 事業 □ 該当 □ 行政 □ 政策的(改正実施年度	年度) │ 給付 │ □ 該当	<b>内谷</b>   さんや乳   定期的に				平成26年度	4	平成26年度	平成26年度 平	平成26年度	平成26年度	平成26年度 平成26年	∓度 平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度		度調査では、92.3%の方が「利用して 良かった」と回答しており好評であっ た。				
11-02-1	5	自自 □ 該当 □ 上乗せ □ 横出し □ 横出し □ 戻止 ○ 産止 ○ 産 □ まか ( 産 し 産 魚 産 産 )		活動 信回数は、妊娠期と生後0~1 手段 00日は毎日、101日~1歳の誕生日までは3日に1回、1歳児は7	1 版メール 配信登録	_	利用して 良かった 思う者の		0						0	#VALUE!		効率性 3 達成度	【課題】10月から事業実施したこと もあり、利用者者が対象者全体の1						
	子育て応援メール 配信事業	財源 □ 談当   の有無 □ 談当 (廃止年度 年度		日に1回、2歳児は14日に1回 携帯電話のメールを活用し、タ イムリーに医療情報や保健情 報、育児のアドバイス、妊娠 中・産後のメンタルへルス、母		4	-		割合(%)	_									/	平成27年度からの新規事業(委託 あり、効率性の判定ができないたと					
		形態 □ (委託無) ■ 委託 □ 委託 □ 管理 □ 会					平成25年度	E	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度 平成25年	∓度 平成25年度	更 平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	<ul><li>・ 央値として3とした。</li><li>*平成27年度は、地域活性化・地域住民 急支援交付金(地方創生先行型)により</li></ul>	生活等緊					
		状況 口 小平中 口 東村山中 口 海瀬中 口 四東京中 財政健全経営計画	1	- 意図 親・父親 どを配信	<ul><li>朝・父親への広経メッセージか</li></ul>		_	増加を目		0						0	#VALUE!		は10/10補助 平成28年度は、(都)子供家庭支援包括 のより概ね1/2補助予定						
		その他 実行プラン 口対象 外部評価	□ 対象(平成 年度)	性・育児	ur くさなよりにする			指す指標										/							